

[別 紙]

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 正 仁 会
① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市徹明通 1 丁目 9 番地
注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 5 5 年 3 月 2 5 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 5 5 年 3 月 2 8 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|-----|-------|------------------|-------|
| 診療所 | 丸宮歯科 | 岐阜市徹明通 1 丁目 9 番地 | 該当なし |

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|---------|---------|-----|
| 該当なし | | |

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|------|---------|-----|
| 該当なし | | |

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 2 5 日 令和 2 年度決算の決定
令和 4 年 3 月 3 1 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 医療法人 正 仁 会
所在地 岐阜県岐阜市徹明通1丁目9番地

| | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|
| ※医療法人整理番号 | | | | | |
|-----------|--|--|--|--|--|

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

| | |
|------------|------------|
| 1. 資 産 額 | 159,177 千円 |
| 2. 負 債 額 | 108,181 千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 50,996 千円 |

| (内 訳) | | (単位:千円) |
|-----------------|--|---------|
| 区 分 | | 金 額 |
| A 流 動 資 産 | | 18,928 |
| B 固 定 資 産 | | 140,249 |
| C 資 産 合 計 (A+B) | | 159,177 |
| D 負 債 合 計 | | 108,181 |
| E 純 資 産 (C-D) | | 50,996 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

| | |
|-----------------------------|---|
| 土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。 | |
| 土 地 | (<input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |
| 建 物 | (<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借)) |

様式26-1-4(旧法:診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人 正 仁 会
所在地 岐阜県岐阜市徹明通1丁目9番地

| | | | | |
|-----------|--|--|--|--|
| ※医療法人整理番号 | | | | |
|-----------|--|--|--|--|

貸 借 対 照 表
(令和 4年 3月31日現在)

(単位:千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|---------|--------------------|---------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 18,928 | I 流 動 負 債 | 2,423 |
| II 固 定 資 産 | 140,249 | II 固 定 負 債 | 105,758 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 93,849 | 負 債 合 計 | 108,181 |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 340 | 純 資 産 の 部 | |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 46,059 | 科 目 | 金 額 |
| | | I 資 本 金 | 26,330 |
| | | II 資 本 剰 余 金 | 0 |
| | | III 利 益 剰 余 金 | 24,666 |
| | | IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | 0 |
| | | 純 資 産 合 計 | 50,996 |
| 資 産 合 計 | 159,177 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 159,177 |

様式 2 6 - 2 - 2 （診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 正 仁 会
所在地 岐阜県岐阜市徹明通 1 丁目 9 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|--------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 57,314 |
| 2 事業費用 | 54,252 |
| 本来業務事業利益 | 3,062 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 0 |
| 2 事業費用 | 0 |
| 附帯業務事業利益 | 0 |
| 事業利益 | 3,062 |
| II 事業外収益 | 5,094 |
| III 事業外費用 | 1,266 |
| 経常利益 | 6,890 |
| IV 特別利益 | 0 |
| V 特別損失 | 0 |
| 税引前当期純利益 | 6,890 |
| 法人税等 | 265 |
| 当期純利益 | 6,625 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監事監査報告書

医療法人 正 仁 会
理事長 太 田 功 正 殿

私は、医療法人 正 仁 会の令和3年会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を業いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 4年5月26日

医療法人 正 仁 会
監事 矢 島 潤一郎



医療法人 正 仁 会 定時社員総会議事録

- 1 開催月日 令和 4 年 5 月 2 6 日
- 2 開催場所 当法人会議室
- 3 社員現在数 4 名
- 4 出席社員数 上記 4 名全員出席
- 5 議決事項

定款第 2 3 条の規定により理事長 太田功正 が議長となり、午後 6 時 0 0 分開催を宣し、出席者全員により適法に本会が成立した旨を述べ、直ちに議事に入った。

第 1 号議案 令和 3 年度決算の承認の件

議長は発言し、令和 3 年度における本法人の運営状況全般について報告するとともに令和 3 年度決算書類（貸借対照表、損益計算書）を、各社員に配布し、詳細な説明を行った。

ついて監事は発言し、令和 4 年 5 月 2 6 日当法人の監査を行ったところ資産の管理経理帳簿そのほか正確である旨の報告を行った。

議長は社員一同にこの決算の承認を求めたところ、全社員一同異議なく承認し、本案は可決された。

第 2 号議案 繰越剰余金の処理の件

議長は令和 3 年度繰越剰余金 9,666,373 円の処分について諮ったところ、原案どおり一同異議なく承認可決した。

第 3 号議案 理事及び監事の改選の件

議長は、理事及び監事の全員が令和 4 年 5 月 2 9 日をもって任期満了するので、これが改選の必要がある旨を述べ、その選任方法につき、議場に諮ったところ、出席社員中から議長に一任したいとの発言があり、議長がその賛否を議場に諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、議長は下記のとおり指名し、その可否を議場に諮ったところ、満場一致をもって可決確定した。

尚、被選任者は各自即時にその就任を承諾した。